

◆タオルミナ国際映画祭・最優秀主演女優賞◆イタリアニブルーリボン最優秀主演女優賞◆

# Maria's Lovers

They all loved her... too much.

## マリアの恋人

ナスターシャ・キンスキー主演

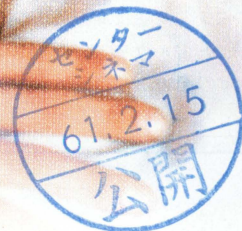
アンドレイ・コンチャロフスキー監督作品

ジョン・サベージ◆ロバート・ミッチャム◆キース・キャラダイン◆ビンセント・スパノ

製作ボスコ・ジョルジェビッチ ロレンス・テイラー・モートーフ◆脚本ジェラルド・ブラック/アンドレイ・コンチャロフスキー/ポール・ジנדレル

音楽ゲイリー・S・リマル◆撮影ファン・ルイス・アンチア◆カラー作品

男たちは、あまりにも  
マリアを愛しすぎた……



配給 松竹富士株式会社 アメリカ映画

# マリアの恋人



## Maria's Lovers

### ◆ナスターシャ、パッションートに愛のヒロイン！

「テス」「殺したいほど愛されて」「バリ、テキサス」——いま、ナスターシャほど“おんな”を感じさせる女優もいない。

成熟した官能美。ガラスのような脆さ。ポランスキー、コッポラ、ヴェンダース…欧米のそうそうたる巨匠が、そんな彼女に熱い視線を送ってきた。

アンドレイ・コンチャロフスキー。'79年の“Siberiade”がカンヌ国際映画祭を席捲、表現の自由を求めて故国ロシアを飛び出した若き亡命監督。いま鮮烈なまでの才能と才能が激しくぶつかり合う。

「マリアの恋人」——それは、再び名匠とめぐり逢ったナスターシャ・キンスキーが刻む愛のヒロイン、愛の秀作——。

#### ●スタッフ●

監督……………アンドレイ・コンチャロフスキー  
製作……………ボスコ・ジョルジェビッチ  
……………ローレンス・テイラー・モートーフ  
撮影……………ファン・ルイス・アンチア  
音楽……………ゲイリー・S・リマル  
編集……………ハンフリー・ティクソン

#### ●キャスト●

マリア・ボシツ……………ナスターシャ・キンスキー  
イバン・ビビッチ……………ジョン・サベージ  
イバンの父……………ロバート・ミッチャム  
クラレンス・バッツ……………キース・キャラダイン  
アル・グリゼリ……………ビンセント・スパーノ  
ウィニツク夫人……………アニタ・モリス

### ◆極め付け名曲スタンダードが奏でる ノスタルジー・ロマンの世界

第二次大戦後の米国片田舎の町に展開する素朴な人々の愛の強さと賢明さの物語。

キャストは、マリア役の演技でタオルミナ国際映画祭の主演女優賞を獲得したナスターシャを中心に、悩める若者の姿を演じては右に出るものがない「ディア・ハンター」のジョン・サベージがその夫イバンを、「ライアの娘」のベタラン、ロバート・ミッチャムが、いぶし銀の好演でその義父役を、「プリティ・ベビー」の個性派キース・キャラダインがマリアを誘惑するさすらいの流れ者をそれぞれ演じている。

40年前のアメリカを再現した作品ムードが見事。撮影「バレンチナ物語」のファン・ルイス・アンチア。“センチメンタル・ジャーニー”“ビギン・ザ・ビギン”“嘘は罪”など、流れる往時のヒット・メロディーが過ぎし良き日へ観るものをいざなう——。

### ◆キャッチ・マイ・ソウル—— 確かな愛を求めてさすらい、マリアの魂——

1946年春。ペンシルバニア州ブラウズビル。町で一番美しい娘マリアのもとに、かつて愛をささやいた若者イバンが還って来た。戦争の苦痛を乗り越えようとする若者の愛の告白。やがて結ばれる恋人たち。だが戦争は若者の心に見えざる傷を——。

揺れうごく女心。そんなマリアのもとに彼女に魅せられた男たちが寄ってくる。同郷の青年大尉、さすらいのシンガー・ソング・ライター、そして、マリアに父性愛を超えた、感情を抱く義父……イバンを激しく求めれば求めるほど、マリアの心は深く傷ついて——。やがて妻のもとからイバンは忽然と姿を消した……！

